

平成28年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：底質(pg/g-dry)
 地方公共団体：大阪市
 調査地点：大川毛馬橋（大阪市）

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	52,000	18	53
[1-1] モノクロロビフェニル類	240	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	3,900	6	18
[1-3] トリクロロビフェニル類	10,000	4	12
[1-4] テトラクロロビフェニル類	12,000	3	9
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	340	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	7.6	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	12,000	1.1	3.3
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	930	0.4	0.9
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	62	0.3	0.7
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	1,900	0.2	0.5
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	52	0.3	0.8
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	16	0.3	0.9
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	11,000	0.8	2.4
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	360	0.4	0.9
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	87	0.3	0.8
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	150	0.4	1.1
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	4.8	0.4	0.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	2,000	1.4	4.2
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	310	0.3	0.9
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	600	0.4	1.1
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	19	0.4	1.1
[1-8] オクタクロロビフェニル類	310	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	48	0.4	1.0
[1-10] デカクロロビフェニル	32	0.4	1.1
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	190	1	3
[11] HCH類	2,800	1.1	3.3
[11-1] α -HCH	180	0.3	0.9
[11-2] β -HCH	2,500	0.3	0.9
[11-3] γ -HCH（別名：リンデン）	48	0.3	0.8
[11-4] δ -HCH	71	0.2	0.5
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）	140,000	72	220
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	380	11	33
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）	250	10	30
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	240	4	12
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）	140	3	9
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	190	3	8
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）	77	3	8
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）	49	1	4
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	220	2	6
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）及び	140	2	6
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	910	2	6
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	9,700	9	27
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	130,000	41	120
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	220	2	5
[16] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOA）	130	4	9
[17] ペンタクロロベンゼン	300	0.6	1.8
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン類	15,000	170	510
[19-1] α -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	4,200	60	130
[19-2] β -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	800	50	130

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[19-3] γ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	9,700	60	50
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	40,000	20	59
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	2,800	12	36
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	5,500	3.7	11
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	5,200	0.7	2.1
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	16,000	1.0	3.0
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	8,600	0.9	2.3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	1,600	0.6	1.5
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	200	0.3	0.9
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	70	0.3	0.7

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。